



# ITリーダーによるデータ変革を 成功に導く方法

エンタープライズ規模にも拡張できる、実用的なインサイト



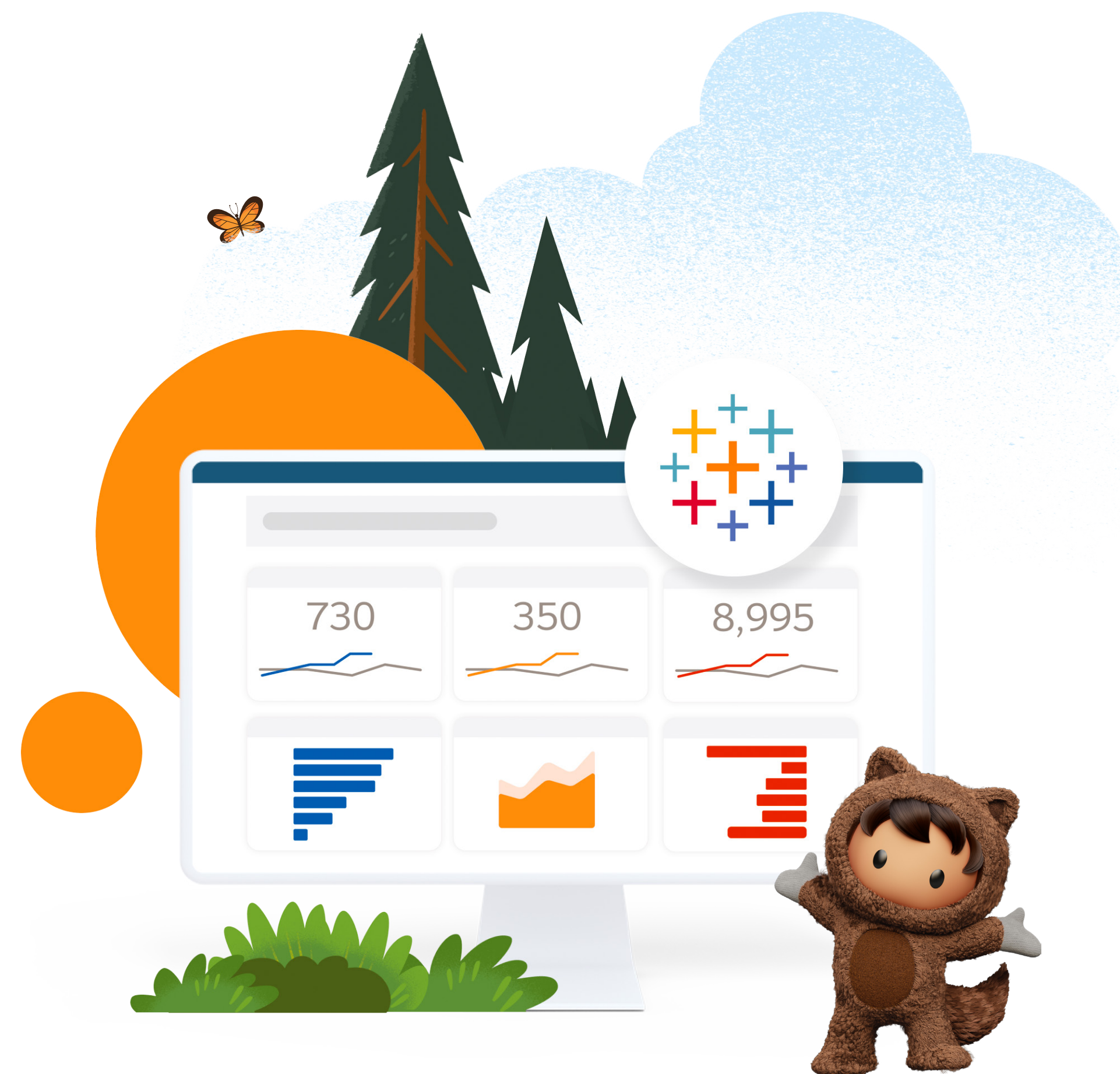
## はじめに

現在の不安定なグローバルビジネス環境では、必要に応じた戦略の速やかな変更が業務運営上の標準となっており、意思決定の迅速化を求める圧力も高まっています。また組織は、コストの削減、業務効率の向上、人員生産性の強化、顧客満足度の向上のための方策を探っています。答えを導き出そうとリーダーがデータを活用するにしたいが、企業が適切な規模のガバナンスの下に、セルフサービスのデータ分析環境を実現する能力を高める必要があることも、ますますはっきりしてきました。それができなければ、他社に後れを取るリスクがあります。

過去数年間の激動は、IT 部門にとって特に厳しいものとなりました。高まる期待もさることながら、これによって IT 部門にもたらされたのは、技術的負債、運用コストと保守コスト、セキュリティとコンプライアンスのリスクの増大です。そのため、データ移行の新たな取り組みを再度立ち上げたり、セキュリティを一層厳しくしたりしようという考えも出てきます。

しかし、成功を収めている IT リーダーは、データ管理とデータガバナンスの両方のやり方を変えるという戦略を取っています。コスト削減と ROI を重視していることに変わりはありません。ですがそれと同時に、データファブリックのアーキテクチャへの投資、運営の簡素化、セルフサービス分析の支援も行っています。そして今や、Customer 360 に導入された Salesforce CDP により、実用的なインサイトをリアルタイムで得られるようにしています。

つまり、意義のある変化が、データによって促進されているのです。



## 前進させる役割を担うのは IT 部門

企業がデータ変革を推進するために頼るのは IT リーダーです。IT リーダーに求められているのは、新しい BI ツールの迅速かつ効率的な立ち上げ、ニーズを持つすべての人々へのデータ提供、会社の規模に合わせて拡張できるデータガバナンス能力の確立、統合の管理、優れたデータカルチャーの構築支援です。しかもその間、従来のすべての業務を継続しなければなりません。

データ変革は一晩でできるものではありません。しかしこの機会を捉えて、組織で変革の担い手になるとともに、誰もがデータに基づいて質の高い意思決定を行えるように支援することができます。さらにそれと同時に、コスト削減の推進と、チームに対する圧力の軽減も可能です。前進するためにまず必要なのは、データ分析環境のガバナンス、セキュリティ確保、規模拡大をより簡単に行えるようにするエンタープライズデータ戦略です。

67%  
の組織

67% の組織は、自動化イニシアティブを  
IT 部門が推進していると回答

MuleSoft 『IT 部門と事業部門の連携度/バロメータ』

Diego Fernando Martínez  
Tableau Visionary & アンバサダー  
CTO

## 内容

今日の IT 部門が直面する最も一般的な課題について、実用的なインサイトおよびリソースによる対処方法を示しています。リーダーたちは下記のことを実行することで、企業のデータ変革を促進しています。その方法についてご確認ください。

- ✓ 信頼できるデータセキュリティを実現する  
ガバナンスフレームワークを実装する
- ✓ セルフサービス分析環境で組織のアジリティを  
向上させる
- ✓ エンタープライズ対応の AI ドリブンな分析プラット  
フォームから得た実用的なインサイトで価値を  
構築する

その他にも、データ変革を促進するリソースをご用意  
しています。

## 規模に応じたデータガバナンスとデータ管理

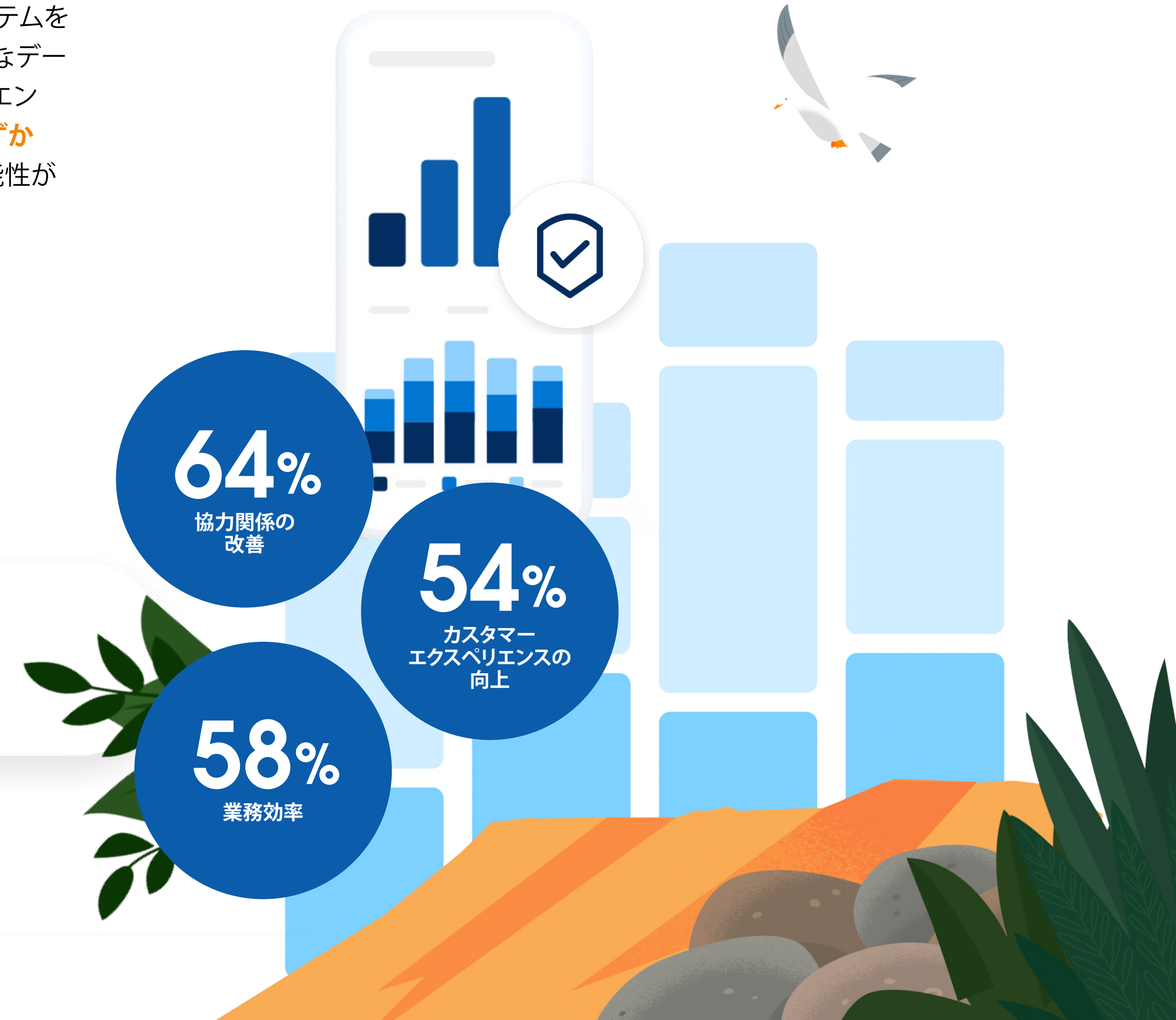
IT 部門で働いていると、ビジネス全体でのデータに対する要求の高まりが、既存のシステムや進行中のデジタル変革にさえプレッシャーを与えていると感じるでしょう。IT 部門には、無秩序に広がるデータエコシステムを管理する責任があります。そして同時に、その維持にはコストがかかる可能性があり、アナリストは必要なデータを見つけられなくなります。このことを身近に感じているのは、あなただけではありません。平均的なエンタープライズでは 800 を超えるアプリケーションにデータが存在しており、**接続されているのはそのわずか 29% です**。チェックされていない非効果的なデータガバナンスと管理は、ビジネスの足を引っ張る可能性があります。またセキュリティ要件の違反の原因になることもあります。

### データガバナンスとデータ管理に関する課題:

- ✓ サイロ化された管理されていないデータソース
- ✓ ビジネスユーザーとのぎくしゃくした関係
- ✓ ミッションクリティカルなユースケースの支援

IT 部門とビジネス上の意思決定者は連携によるメリットとして、**協力関係の改善 (64%)、業務効率 (58%)、**  
**カスタマーエクスペリエンスの向上 (54%) と回答**

出典: 『IT 部門と事業部門の連携度バロメータ』, MuleSoft, 2021 年 7 月



## 成功するデータカルチャーのためのデータファブリック設計

データファブリックの設計がデータアーキテクチャの重要な目標になったのには、もっともな理由があります。それによって、IT 部門の抱えるデータガバナンス上の最大の課題がいくつか解決されることが期待できるためです。たとえば、フェデレーション環境の管理、データサイロ化の解消のほか、大量の（かつ増加し続ける）データを一元管理せずにガバナンスを一元化できるようにもなるはずです。また IT 部門は、ビジネス部門と連携して全社規模のデータカルチャーを育成する機会を得ることもできます。それにより、チームの業務の仕方に影響を与えずにデータファブリックを構築することが可能です。さらに、誰もが使いたくなるデータ分析プラットフォームの Tableau なら、組織全体の生産性向上を支援できます。

Tableau の製品スイートには、データファブリック設計との統合を可能にする機能が組み込まれています。たとえば次のようなものです。

- ✓ Tableau 導入環境の全データアセットを単一のデータカタログに自動的に統合できるため、インデックス作成のスケジュールや接続を設定する必要がなくなります
- ✓ 仮想接続により安全なデータアクセスと共有が実現され、データ所有者はさまざまなワークブック、データソース、データ準備フローで使用できる、一連のテーブルへのアクセスを共有することが可能です
- ✓ データソースの種類やその保存場所を問わず、データベースへも Tableau の外にあるアプリケーションへもアクセスできるようにするコネクタのライブラリ

[データファブリック設計に対する Tableau のサポートの詳細はこちら](#)

データファブリックは、最新のデータ管理により価値を高めるだけに留まりません。部門の枠を超えた連携を生み出し、ビジネス部門側の支援と受け入れを促す可能性もあります。

エンタープライズにとってのデータファブリックの価値



**Volker Metten**  
Tableau プロダクトマネジメント担当 VP

## ミッションクリティカルな分析環境の管理、保護、規模拡大

エンタープライズレベルで IT リーダーに期待されているのは、厳しいセキュリティ要件を満たし、優れたユーザー体験を提供することです。変わり続けるビジネスニーズに対して迅速に対処するとともに、効率的な管理で時間を節約しましょう。重要なユースケースに Tableau を活用しているお客様のために、Tableau Advanced Management は、柔軟に設定できる高度な機能を備えています。

### Tableau Advanced Management\* に含まれるもの:

- ✓ Content Migration Tool — 堅牢なコンテンツライフサイクル管理のニーズに対応するために、コンテンツの利用拡大や変換、アーカイブが簡単に行えます
- ✓ 顧客管理の暗号化キー — 組み込まれている暗号化ストレージとあわせて活用することで、データを保護するための多層防御戦略が実現できます
- ✓ アクティビティログ — 詳細かつ構造化されたイベントデータが変更不可の状態に記録され、導入された分析環境の管理に欠かせないパーミッションの監査が実施できるようになります

\* Tableau Advanced Management には、Tableau Cloud とは別のライセンスが必要です  
[Tableau Advanced Management の詳細はこちら](#)




## セルフサービス分析環境による組織のアジリティ向上

ビジネスデータを最もよく知る人々は、自身の持つ疑問への答えを自分で、しかし責任を持って得られるようになるべきです。そこで必要なのが、混乱や妥協のないセルフサービス分析環境です。セルフサービス分析とは、従業員がありとあらゆるデータと分析コンテンツを自由に利用できるということではありません。従業員が自身に関係する、セキュアで管理された信頼できるビジネスデータの分析を自由に行えることを意味します。

### 規模に応じたセルフサービス分析環境に関する課題:

- ✓ セキュリティや品質に関わるリスク
- ✓ 技術的負債
- ✓ 高コストで旧式の運用



36%  
の時間

IT チームは、業務時間の 3 分の 1 以上 (36%) をカスタム統合の設計、構築、テストに費やしている。

MuleSoft 2022 年版ベンチマークレポート

## セキュアで信頼できるデータの提供

セルフサービス分析を試している多くの組織は、予期していない結果を招いています。意図していない方法でデータが使用されたり、重複していたり、管理されていない場所に保存されたりするため、データ管理に混乱が生じているのです。今日の IT リーダーは、データ管理を実施すると同時に、組織の誰もが既存の適切なコンテンツを複製せずに最大限に活用できるよう支援することが可能です。Tableau Cloud なら、管理でこの水準の可視性、自由度、アジリティが得られます。

### Tableau プラットフォームが持つ機能:

- ✓ ユーザーベースライセンスで、その管理機能も組み込まれています。そのため、データを組織全体に広く導入しながら、データに基づく意思決定に必要な能力を各ユーザーが確実に得られるようにすることが可能です
- ✓ ガバナンスをカスタマイズでき、データベース内 (行レベルを含む)、Tableau 内、その両方のいずれかでセキュリティを導入できる柔軟性を持っています
- ✓ 推奨機能により、認証済みの信頼できるソースや指標が優先的に提示されます

**Tableau プラットフォームの詳細はこちら**

試用する場合は、**無料トライアルをご利用ください。**



自動化イニシアティブの 70% は、セキュリティ上の懸念とデータサイロによって妨げられている。

MuleSoft 『IT 部門と事業部門の連携度バロメータ』



## クラウドネイティブの分析環境で IT の運用を簡素化

IT の運用管理は高コストで難しい業務であり、手順と管理方法の整備、システムの最新状態とコンプライアンスの維持など、さまざまなことを行わなければなりません。適切なコスト削減の鍵は、ソリューションの選定にあります。複雑さを低減すると同時に、インフラストラクチャへのこれまでの投資を犠牲にすることなくニーズも満たせるソリューションを選びましょう。Tableau Cloud なら、高速で柔軟性が高く、既存のアーキテクチャと緊密に統合することができます。

### Tableau Cloud に含まれるもの:

- ✓ 完全ホスティング型によるサポート  
(サーバーの構成、ソフトウェアアップグレードの管理、ハードウェアの拡張が不要)
- ✓ SOC 2 や ISO などの最高クラスのセキュリティ認証規格に対応した、常に最新状態を維持するインフラストラクチャ
- ✓ どのデータが、誰によって、どの程度の頻度で使用されているかに関するメトリクスへのアクセス

### Tableau Cloud の詳細はこちら

試用する場合は、[無料トライアル](#)をご利用ください。



「新型コロナウイルスのパンデミックによる数多くの業界の全体的な減速やその影響は、数年間にわたって続く予測されるにもかかわらず、2020年には64.2 ZBのデータが生成または複製されました」

出典: Dave Reinsel, senior vice president, IDC's Global DataSphere (英語)

## 実用的なインサイトを誰もが迅速に得られるよう支援

信頼できるデータでリアルタイムに意思決定を行うには、あらゆるスキルレベルの人々がデータからインサイトを取得できる強力で直感的に使える分析環境が必要です。従来のレポート作成や配信のツールでは、分析中に複雑な質問や繰り返し作業を行うには往々にして技術的な専門知識が必要になります。今日では、誰もがより迅速かつスマートに意思決定を行えるように、インテリジェントなツールがプロセスの自動化を支援することができます。

### 意義のあるインサイトを得るための課題:

- ✓ 使用開始の敷居を高くする、コーディングスキルへの依存
- ✓ 困難で時間のかかる手作業での予測
- ✓ ビジネス価値が得られるまでの時間が長すぎる



54%  
の企業エグゼクティブ

企業のエグゼクティブの 54% は、収益の増加、意思決定の改善、カスタマーエクスペリエンスの最適化などのメリットを得るために、AI を迅速かつ広く採用していると報告。

出典: PwC AI Predictions, 2021 (英語)

## 正確な分析への障壁を AI で軽減

誰もが利用できる分析環境で生産性を向上させるには、幅広いユーザーやユースケースをサポートできる分析ソリューションが必要です。AI、機械学習、自然言語機能は高度な技術ですが、利用しやすいものにも可能です。

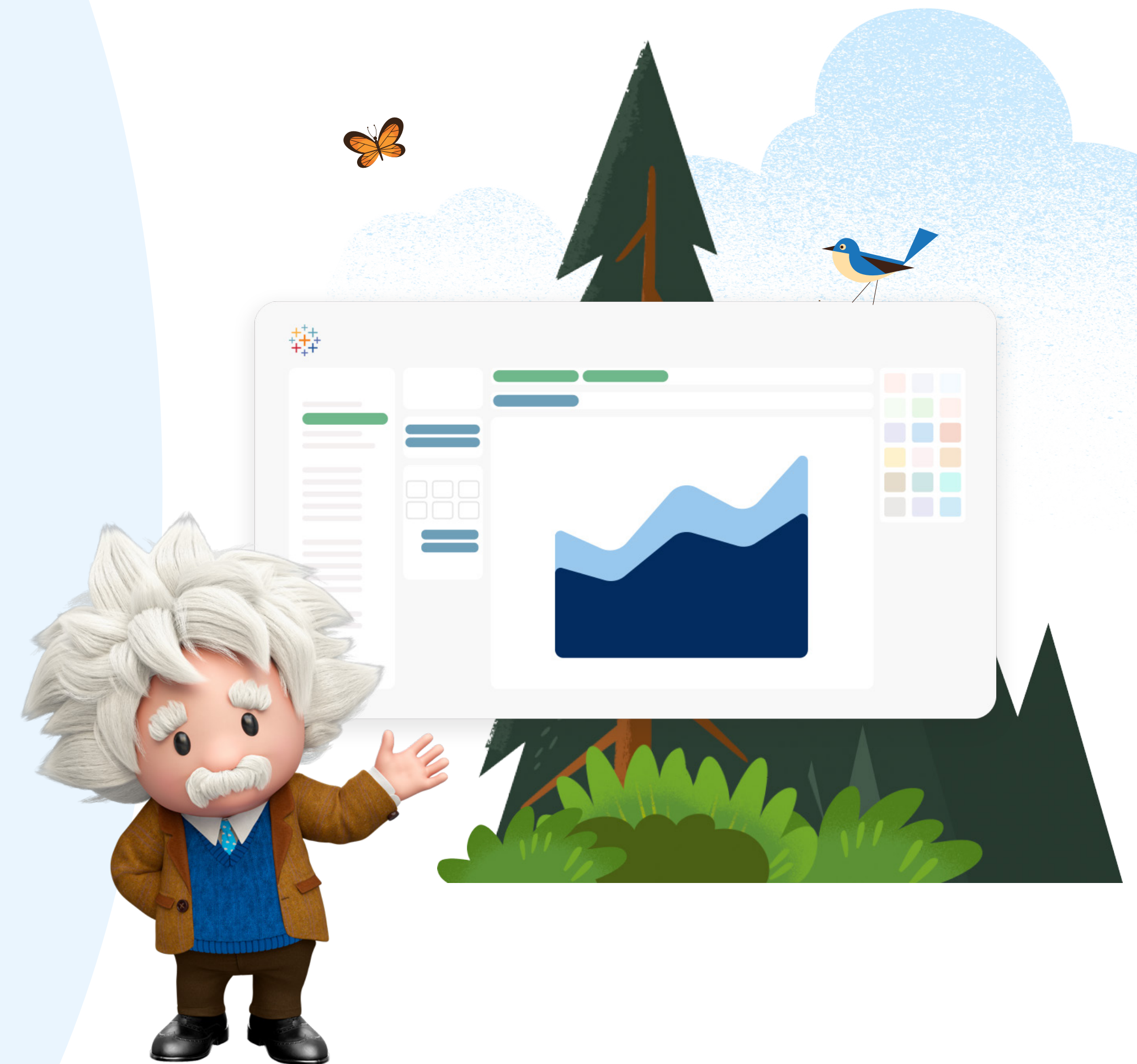
### Tableau Cloud に含まれるもの:

- ✓ AI と拡張分析 (手早く簡単にダッシュボード上の個別のデータポイントを深く掘り下げ、全体像の概要を確認)
- ✓ Tableau 製品の最新の役立つイノベーションをすぐに活用可能
- ✓ Tableau の Einstein Discovery\* (機械学習を活用した予測と推奨の機能を統合)

\* Einstein Discovery には、Tableau とは別のライセンスが必要です

[Tableau の Einstein Discovery の詳細はこちら](#)

世界で最も頼りになるデータコミュニティ、#DataFam を活用し、組織の誰もがデータを活用して成功できるようサポートしましょう。[Tableau コミュニティ](#)の詳細はこちら



## 特別な顧客体験を、リアルタイムのインサイトで

データドリブンな世界というビジョンの実現を、Salesforce Customer 360 を支える新しいリアルタイムデータプラットフォームである、Salesforce CDP が支援します。Salesforce CDP はあらゆるチャネルのデータをハーモナイズ、更新して、お客様の信頼できる単一の情報源に統合することができます。そして、その情報源で得たインサイトから、Tableau により特別な顧客体験を実現することが可能です。

Tableau は、データの接続と利用をかつてないほど簡単に行えるようにすることに焦点を当てており、Tableau の製品群と Customer 360 の他の製品をシームレスにつなぐ役割を果たします。統合された環境で、リアルタイムのインサイトを獲得しましょう。

### Tableau でユーザーが行えること:

- ✓ Tableau Cloud でデータからタイムリーなインサイトを取得するために、自動化されたワークフローを作成
- ✓ Einstein AI のパワーを Salesforce CDP のデータにもたらし、Tableau の Einstein Discovery で生データから実用的なインサイトを引き出す
- ✓ Tableau が持つ Slack との統合機能により、Salesforce CDP のデータから引き出したリアルタイムのインサイトを活用して簡単に連携し行動に移す

\* Salesforce CDP での Tableau 統合機能のご利用には、Tableau とは別のライセンスが必要です  
[Tableau](#) の詳細はこちら



## 次のステップ

データ変革をリードしていく準備は整っていますか? Tableau がお手伝いします。本書を同僚の方と共有するとともに、[Tableau Cloud の無料トライアルを開始](#)しましょう。また、[IT 部門のための Tableau](#) の詳細について確認し、企業内でデータカルチャーを育成するために役立つリソースをご活用ください。

## Tableau に関するその他の情報

### Tableau Blueprint

繰り返し可能なプロセスをコア能力に変えてデータドリブンな組織になるための支援として、Tableau のベストプラクティスと数千のお客様のノウハウをまとめました。規範的なガイダンスを収めたこのドキュメントが、プロセスの各ステップに役立ちます。[Tableau Blueprint の詳細はこちら](#)

### Tableau コミュニティ

Tableau コミュニティは、さまざまな役割を担い、キャリアのあらゆるステージにいる人々で構成される、多様性のあるグローバルなデータコミュニティです。メンバーの共通点は、Tableau が好きで愛用していること。このコミュニティを活用して、社内ユーザーのサポートを拡張しましょう。[Tableau コミュニティの詳細はこちら](#)

### データリーダーシップコラボレーティブ

志を同じくするリーダーたちが集まるデータリーダーシップコラボレーティブ (DLC) で、活発にディスカッションを交わしましょう。DLC は、データドリブンな組織の構築に向けた道のりを歩み続けられるように、お互いに支援し合う場です。また、データカルチャーに関するディスカッションを促し、世界中の組織が意思決定の中心にデータを据えられるよう支援するという、Tableau の取り組みの一環でもあります。

[データリーダーシップコラボレーティブの詳細はこちら](#)



## Salesforce と Tableau の力

Salesforce Customer 360 でビジネスを変革しましょう。これは、顧客データの共有ビューを通じてマーケティング、セールス、コマース、サービス、IT の各部門を接続する顧客関係管理 (CRM) プラットフォームです。

Customer 360 には Tableau が統合されており、ワークフローに直接埋め込まれた高性能で包括的かつ直感的な分析機能に全部門がアクセスできるようになります。顧客データを業務の中心に据えることで、顧客、パートナー、従業員との関係を深めつつ、コストの削減と生産性の向上をすべて実現できます。

[Customer 360 の詳細はこちら](#)

## Tableau について

Tableau はお客様がデータを見て理解できるように支援します。Tableau は、強力な AI、データ管理およびコラボレーション機能を活用したビジュアル分析を提供します。個人からあらゆる規模の組織に至るまで、世界中のお客様が Tableau を選び、その高度な分析を使用して、実効力のあるデータドリブンな意思決定を促進しています。

また、Tableau は、企業を顧客データの共有ビューにつなぐ顧客関係管理 (CRM) プラットフォームの Salesforce Customer 360 と統合されているため、ワークフローに直接埋め込まれた直感的に使用できる強力で包括的な分析機能を、すべての部門で活用できます。顧客データを仕事の中心に据えることで、顧客や従業員との関係を成長させることができます。

